

春爛漫、心浮き立つ新生活

Flourish New Chapter in your life!

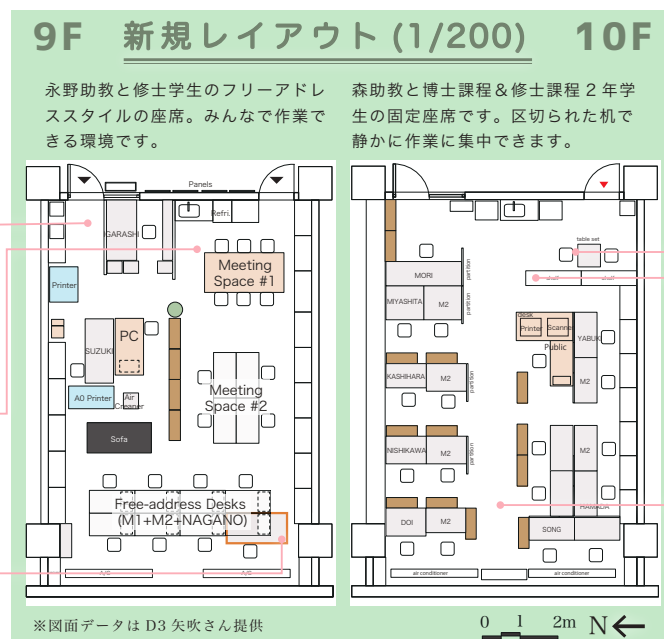
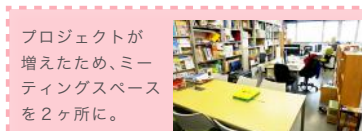
2017.4.30 vol.252

研究室レイアウト一新！

New layout, New Work Style!

text_KOYA/M2

"デザイン"の名を冠しながらも作業環境はまるでデザインされていなかった我が都市デザイン研究室。個人机の上には雑然と紙や書籍が積まれ、場合によっては他のメンバーの机や共用机を侵食する始末。「こんな状態では作業に集中できない」と昨年度の秋ごろから研究室レイアウトの改変について少しずつ検討されてきました。そしてついに、3月27日、一日かけて9,10階研究室レイアウトの大改造を実行！ 自分で自分の作業環境をカスタマイズできるようにフリーアドレスと固定席を組み合わせた、フレキシブルな作業環境が出来上がりました。その過程と実態をお届けします。



マガジン新年度を迎えて

この度編集長に就任いたしました修士2年の松田季詩子と申します。頼れる同期に加え、新しくM1 岡山・但馬・中戸を編集委員に迎え、1年間尽力してまいります。

研究室メンバーが共同で作るというプロセスを通じ、研究室の各活動を共有・記録する媒体として創刊されたマガジンは、先人たちの絶え間ない努力によってその形を常に進化させてきました。今やマガジンは、編集部の人々にとってはプロジェクトの情報を共有するだけでなく、自身の興味関心を「伝える場」として、また、マガジンを読んで下さる方々には、冊子形式に代表されるような「読み物」としての側面を帯びるようになりました。同時に、「編集部の主張」「記者の個性」を求める声、増加する分量へのご心配もお聞きしております。(2017年2月250号 アンケート参照)

そこで今年度は、情報共有体制の一層の強化と共に、「読みやすさ」をもう1つの軸として、記事を作る目的・表現の熟考を通じ、編集者が自分の企画を通して成長しつつも、その記事が読者にとって有意義で面白いものとなっている状態を実現していきたいと考えております。また、西村先生のご退官という大きな節目に際し、節目らしさを盛り込んだ企画も楽しみにいただければ幸いです。引き続き、至らない点なども多々あるかと思いますが、皆さまのご指導・ご応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

- 今年度の方針 -

完全月1発行
3,6,9,12月は、冊子形式の特別号を発行いたします。

紙面改良
文字の小ささを解消し、文章を厳選してお伝えします。

情報共有の強化
プロジェクト活動状況を一望できるようなシステムを導入します。

リーチ拡大
学部生向け配布、SNSの活用を通じ、多くの読者に届けます。

第13代研究室マガジン編集長 松田季詩子

Information

4月のウェブ記事

佐原 PJ さわらぼスイッチ

神田 PJ 千代田区まちづくりサポート

最終成果報告会

その他 研究室の大掃除をしました！

その他 博士論文審査会

その他 プロジェクト報告会開催録

ぜひご覧ください！→ <http://ud.t.u-tokyo.ac.jp/ja/blog/>

5月の予定

5/8,30 研究会会議

5/13,14 神田祭

5/20 三国祭

編集後記

神谷安里沙

M1が研究室に配属されM2としてしっかりせねばと背筋が伸びる今日このごろ。今月号裏面掲載のM1自己紹介欄を見てみると、実際は1人以外私より誕生日が早いことが判明。大学なんてみんな年齢バラバラなので大して気にはなりません、きっと一年分多いはず(?)の頼もしさを醸し出して先輩風を吹かせられるよう、今年一年頑張りたいと思います。

新メンバー自己紹介

Introduction from New Members!

text_TAJIMA/M1



この春も新たなメンバーが都市デザイン研究室に加わりました。
新 M1 として 6 人、さらに中国からの研究生であるファンさんも加わり国際色豊か(?)になりました。
今回は、各自のプロフィールと好きな風景の写真 1 枚の紹介をしてもらいました。これから頑張っていきますのでよろしくお願いします！

凡例

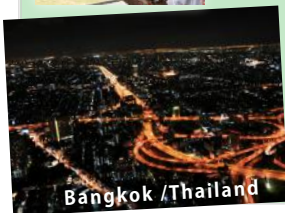
- ① 生年月日 ② 出身地 ③ 経歴 ④ 卒業論文・卒業制作の対象
- ⑤ この研究室を選んだ理由 ⑥ 今ほしいもの ⑦ 今行きたい場所
- ⑧ あなたを動物にたとえると ⑨ 最近興味のあるテーマ
- ⑩ 選んだ写真についてひとこと



岡山 紘明

M1 外部対応係
Hiroaki OKAYAMA

- ① 1994 5/2 ② 兵庫県神戸市
- ③ 明石高専建築学科→千葉大学工学部都市環境システム学科
- ④ パタン・ランゲージの更新方法の研究



- ⑤ 伝統ある研究室だから、西村先生にお近づきになりたかったから。
- ⑥ 美味しいオムライス
- ⑦ 北陸もしくは美味しいものが食べられる場所
- ⑧ 見た目がごぼろっぽいと言われたことがあります。
- ⑨ 限界集落、パタン・ランゲージ
- ⑩ ごちゃごちゃだけど新興国の勢を感じるどころ



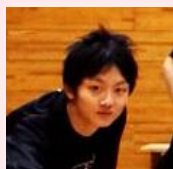
篠原 尚哉

M1 コンパ係
Naoya SHINOHARA

- ① 1993 11/22 ② 栃木県益子町
- ③ 栃木県立真岡高校→本学都市工学科
- ④ 益子 / 旧中心市街地における提案



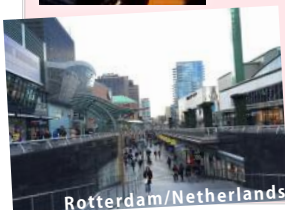
- ⑤ プロジェクトでまちづくりの現場に関わりたと思ったので。
- ⑥ パソコン
- ⑦ 実家
- ⑧ 鹿（母に走っている姿が似ていると言われた）
- ⑨ オープンスペース / 滞留空間
- ⑩ 東京にきて初めて住んだ街



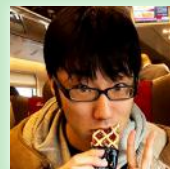
清水 浩晃

M1 美化係
Hiroaki SHIMIZU

- ① 1993 6/25 ② 福井県鯖江市
- ③ 福井県立藤島高校→本学都市工学科
- ④ 地元の公共施設集積エリアを人のための空間としてリ・デザインした。



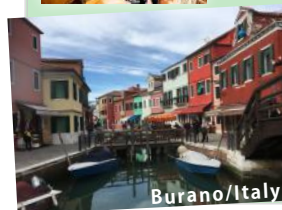
- ⑤ 尊敬する先生・先輩方が集まっていたので。
- ⑥ 旅行資金
- ⑦ シチリア島
- ⑧ 野良猫
- ⑨ 既存戸建住宅地のデザイン手法
- ⑩ 実験的な建築が立ち並んでいて興奮します。



但馬 慎也

M1 IT係
Shinya TAJIMA

- ① 1993 7/29 ② 大阪市→木津川市→横浜市
- ③ 筑波大学付属駒場高校→本学都市工学科
- ④ 多摩田園都市地域における駅前以外での拠点計画



- ⑤ 興味と波長が合っていた気がしたから。
- ⑥ アルコールの分解酵素
- ⑦ パルセロナ・イスタンブール
- ⑧ 酉年だしニワトリ
- ⑨ 地方都市での観光まちづくり
- ⑩ まちが小さくてなんか心が落ち着く。老後はここかな。



中戸 翔太郎

M1 研究室会議係
Shotaro NAKADO

- ① 1993 4/9 ② 東京都足立区
- ③ 麻布高校→本学都市工学科
- ④ 新宿・戸山ハイツアパートのリノベーション、団地再生



- ⑤ なんだろう…プロジェクトが大きかったかもしれない。
- ⑥ クロスバイク。ミニベロも興味ある。
- ⑦ 北欧。スウェーデンとかフィンランドとか、北の方に行きたい。
- ⑧ 羊
- ⑨ リノベとかコンバージョンとか。廃墟も気になっている。
- ⑩ ごちゃごちゃとした、でも少し落ち着いた感じ(?)が結構好きです。



原田 理緒

M1 名簿・備品係
Rio HARADA

- ① 1992 10/30 ② 福岡
- ③ 福岡県立筑紫丘高校→本学システム創成学科
- ④ 伊勢湾漁業の操業合理化についてやってみました。



- ⑤ 留年してた頃に取った授業の影響で。
- ⑥ サンドル
- ⑦ 台湾
- ⑧ カエル
- ⑨ 昭和史
- ⑩ 郷里の城なのに行ったことない…



范 孟辰

研究生
Mengchen FAN

- ① 1993 2/1 ② Xi'an 西安
- ③ Tsinghua University
- ④ Conservation of settlements



- ⑤ To see how Japan do to protect settlements
- ⑥ To be a tree
- ⑦ Top of trees
- ⑧ Bird
- ⑨ History.biology
- ⑩ Suzhou

歓迎会、開催！

Welcome Party!

text_TAJIMA/M1

4 月 19 日の研究室会議後に 222 にて新入生歓迎コンパが行われました。
新メンバーにプロジェクト紹介を行う人や自分の好きなものについて熱く語る人、さらには方言を前面に出した地元トークで盛り上がる人もおり、非常に賑やかな会になりました。



あちこちに会話の花が咲く



集合写真撮影の裏側